

輝き^{さん}

NO.128

島屋建設株式会社

おきのなぎさ

沖野 風沙さん

所属：工事部工事課

勤務年数：4年8カ月

年齢：27歳



金沢市増泉3丁目の金沢営業所事務所に「輝きさん」を訪ねました。

弊社は、前身の島屋商店（明治27年創業）を経て昭和39年1月に設立された建設会社です。道路のアスファルト舗装をメインとして、駐車場舗装やグラウンド舗装、テニスコート舗装等も行っています。

私は、金沢営業所の工事部主任として、提出書類の作成やICT施工のデータ作成等を担当し、今年から動き出した舗装復旧現場の現場代理人として頑張っています。短期大学の現代教養学科を卒業し、会社見学やインターンシップ等を通じて島屋建設を選びました。日常生活を支えるインフラ系の職業に興味があり、舗装業はどんな仕事なのだろうと思い合材工場や舗装現場を見学しました。その見学の中で、子供のころ、工事が終わった道路を自転車で走ってみた時「なんて走りやすいのだろう」と感じた経験が蘇ったことが、一番の決め手でした。

弊社の女性社員は20代が多くて話やすく、丁度よい距離感だと感じています。建設に関する知識が全くなく入社したので不安でしたが、しっかりと教えてもらえますしサポートを受けながら業務を覚えています。今回初めて現場代理人として現場に立てたので、自分の行動や次の作業が正確に行えるよう事前確認の徹底を心がけています。少しずつながら自分の成長や建設業界の一員となった実感ややりがいを感じるようになり、この職業を選んで本当によかったと思っています。



現場測量中の私です

私は、どちらかというとインドア派で、休日は自宅でスマホゲームや読書、録画番組を見たりして家族とノンビリ過ごしています。今年7月、弊社60周年の社員旅行があり、神戸港でのディナークルーズや大阪・関西万博を楽しんできました。万博は知らない国々のアピールポイントが感じられ、色々な工芸品を見ることができました。写真は、残念ながら展示用で買うことができなかった貝殻のアクセサリーです。社員旅行最高でした。



お気に入りのアクセサリー



沖野 風沙さんから
後輩たちに一言

建設業は日常生活に欠かすことのできない仕事です。私のように入社時に知識がなくても大丈夫ですし、女性が働きやすい職場環境づくりも進んでいます。ぜひ私達と一緒に“社会インフラを支える建設業”に挑戦しましょう。